

担当業務・レベルにあわせ、下記パターンを参考に各コースをお申込みください

※下記は、参考コースです。受講者のレベルにあわせ、(上級をうけず)初級・入門コースのみの受講など選択ください。

※単コースでの受講も可能です。

★ 申込み例： パターン2の場合、A,B,Eのコースを選択。各コースのページからそれぞれ申込み。

コースの簡単な説明	セミナー 時間	取り上げる主な統計的方法 およびトピック	【パターン1】	【パターン2】	【パターン3】	【パターン4】	【パターン5】	【パターン6】
			GMP, GQP, 研究開発の各分野 の実務担当者向け/部下の仕 事を適切に評価するためにも 有用 ↓こちらのコースをお申込み↓	GMP, GQP, 研究開発の各分野 の実務リーダー向け ↓こちらのコースをお申込み↓	分析法バリデーションの実務 担当者、実務リーダー、専門 家を目指す方向け ↓こちらのコースをお申込み↓	品質保証・品質管理の実務担 当者、実務リーダー向け ↓こちらのコースをお申込み↓	研究開発部門などでデザイン スペースを研究する方、製造 現場で問題解決や改善を合理 的に進めたい方等向け ↓こちらのコースをお申込み↓	組織内でデータサイエンスの 指導的立場を目指す方向け ↓こちらのコースをお申込み↓
【Aコース：入門(4/26)】 科学技術者としての基礎力を 身につけるコース 社内の導入研修にも 入門レベル	2.5~3.0	ヒストグラム 標準偏差と標準誤差 正規分布表、t分布表の使い方 平均値の信頼区間 相関係数 回帰分析(単回帰分析)	●	●	●	●	●	●
【Bコース：初級(4/26)】 GMP/GQP分野で仕事をす るのに役立つ知識を身につけ るコース 初級レベル	2.5~3.0	平均値の差の検定・推定 対応のある差の検定・推定 対応のある差の検定と回帰分析の関係 x-R管理図 p管理図 工程能力指数		●			●	●
【Cコース：初級(6/25)】 分析法バリデーションへの応 用に特化したコース 初級レベル	2.5~3.0	標準偏差の信頼区間 分散分析概論 併行精度 室内再現精度 真度 直線性 枝分かれデザインの紹介			●			●
【Dコース：中級(6/25)】 サンプリング試験の全体像を 把握し、適切に設計、運用す るためのコース 中級レベル	2.5~3.0	離散データの取り扱い AQL指標型抜き取り検査(受入検査) LQ指標型抜き取り検査(出荷試験) 計数基準型抜き取り検査 計量基準型抜き取り検査(平均値保証) 計量基準型抜き取り検査(不良率保証)				●		●
【Eコース：上級(8/27)】 QbDの理解に必要な統計手 法をまとめたコース と同時に、中級までで学習し た内容について、掘り下げた 議論ができるようになりたい 方向け。 上級レベル	5.5~6.0	一元配置分散分析 二元配置分散分析 枝分かれ分散分析(誤差の階層構造) 直交配列表(実験効率の向上) 乱塊法(バイアスを防ぐ) 繰り返しのある回帰分析 重回帰分析 分析法バリデーション鹿庭本解説 さくら(開花)錠モック解説			●		●	●